

2024年度 全国精神障害者福祉事業者協会 全国研修会

岐阜大会

制度改正に伴う相談支援事業・就労支援事業・ 居住支援事業の課題とこれから

主催 一般社団法人 全国精神障害者福祉事業者協会 (NAWM)
[National Association of Welfare Facilities for Mental Health Disorder]

後援 公益社団法人日本精神保健福祉士協会、公益社団法人全国精神保健福祉会連合会、きょうされん、
特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会、認定NPO法人就労継続支援A型事業所
全国協議会、特定非営利活動法人日本障害者協議会、NPO法人全国就労移行支援事業所連絡協議
会、特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会、公益財団法人こころのバリアフリー研究会

日程 2025年2月15日(土) 12:00~13:00 (受付)
13:00~17:00 (行政説明、特別シンポジウム)
2月16日(日) 9:00~ 9:30 (受付)
9:30~12:20 (実践報告)

会場 ホテルグランヴェール岐山 (岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通 6-14)

参加対象者 会員事業所職員、精神保健福祉医療関係者、行政関係者、当事者・家族、一般市民

定員 180名 (オンラインを含む)

参加費 会員 4,000円 / 非会員 6,000円

2024 年度 一般社団法人全国精神障害者福祉事業者協会 「全国研修会 岐阜大会」開催要綱

- 趣 旨**

今回の研修会は、2022 年 10 月に 2 団体の組織統合による全国精神障害者福祉事業者協会が結成されてから 3 回目の全国研修会となります。

この 1～2 年余りを振り返ってみたとき、私たちに関連する事案として、1)「滝山病院」の虐待事件、2)グループホーム「恵」の不正事件、3)訪問看護事業所の過剰請求、4)A 型事業所の閉鎖による利用者の大量解雇等々、眉をひそめなくなる事件が相次ぎました。

一方、見過ごすことのできないもう一つの事案として、私たちの多くの事業所が地元の市町村から委託を受け実施している「障害者相談支援事業」（いわゆる委託相談事業）は社会福祉事業ではなく、委託費は消費税が課せられる事業であるとの国の見解が示され、全国で私たち事業者と市町村が混乱の渦に巻き込まれたという事案があります。

今年は 4 月に 3 年に 1 度の「障害福祉サービス等報酬改定」が実施されました。報酬改定は 49 の障害者関連団体のヒアリングと多くの専門家による審議を経て実施されたもので、いわば今後の我が国の障害福祉施策の方向性を示すものと言えます。加えて、この 4 月には改正障害者差別解消法が施行され、民間事業者にも障害者への合理的配慮の提供が義務化されました。

新しい潮流を感じつつ、従前の制度の歪を象徴するような事件や話題を目の当たりにし、精神障害者の福祉サービスの本来の在り方を考え直す必要性を痛感せざるを得ません。

今回は、日本の中央に位置する岐阜の都に集まっていただき、関係者の皆様と意見交換や学習の機会の場合としたいと思います。多くの方々のご参加を願っております。是非、岐阜まで足をお運びください。
- と き**

1 日目	2025 年 2 月 15 日(土)	13:00～17:00 (受付 12:00 より)
2 日目	2 月 16 日(日)	9:30～12:30 (受付 9:00 より)
- と ころ** ホテルグランヴェール岐山 (岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通 6-14)
- 主 催** 一般社団法人 全国精神障害者福祉事業者協会 (NAWM)
[National Association of Welfare Facilities for Mental Health Disorder]
- 後 援** 公益社団法人日本精神保健福祉士協会、公益社団法人全国精神保健福祉会連合会、きょうされん、特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会、認定 NPO 法人就労継続支援 A 型事業所全国協議会、特定非営利活動法人日本障害者協議会、NPO 法人全国就労移行支援事業所連絡協議会、特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会、公益財団法人こころのバリアフリー研究会
- 参加費** 会員 4,000 円 非会員 6,000 円
- 参加対象者** 会員事業所職員、精神保健福祉医療関係者、行政関係者、当事者・家族、一般市民
- 定 員** 180 名 (オンライン含む)

9. 日程

		12:00	13:00	13:10		14:20	14:30		17:00
2月15日(土)			受付	開会	行政説明	休憩		特別シンポジウム	
	9:00	9:30			12:20	12:30			
2月16日(日)	受付		実践報告	閉会挨拶					

【2月15日(土)】第1日目(受付 12:00~13:00)

1) 開会 (13:00~13:10)

開会挨拶 全国精神障害者福祉事業者協会 会長 森 敏幸 氏

2) 行政説明 (13:10~14:20)

テーマ 「報酬改定のねらいと障害福祉サービスの運営課題」(仮題)

講師 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 課長補佐 服部 剛 氏

(休憩) 14:20~14:30

3) 特別シンポジウム (14:30~17:00)

テーマ : 制度改正に伴う障害福祉サービスの課題とこれから

コーディネーター 倉知 延章 氏 (全国精神障害者福祉事業者協会 顧問)

1) 社会福祉事業から除外された「障害者相談支援事業」をめぐって

話題提供者 泉地域精神保健福祉研究所 主任研究員 藤井 達也 氏

京都市中部障害者地域生活支援センターなごやか 施設長 山本 洋 氏

2) 今後のグループホーム等の居住支援の在り方をめぐって

話題提供者 社会福祉法人上越頸城福祉会 統括施設長 金井 妙 氏

3) 就労選択支援事業の在り方をめぐって

話題提供者 社会福祉法人桑友 理事長 青山 貴彦 氏

■ 交流会 (18:00~20:00)

会場 : ホテルグランヴェール岐山 館内店舗 (岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通 6-14) 参加費 5,000 円

【2月16日(日)】第2日目(受付 9:00 ~ 9:30)

4) 実践報告(9:30~12:20)

「全国各地の会員事業所の実践的取り組みの事例から学ぶ」

座長: 木ノ下 高雄 氏 / 上村 啓子 氏 (全国精神障害者福祉事業者協会 副会長 / 監事)

① 居住支援事業所の実践から(熊本県)

「医療観察法対象者への支援について」グループホーム菊陽苑 生活支援員 甲斐 睦子 氏

② 就労継続支援A型事業所の実践から(福岡県)

「雇用型障害福祉サービスの実践」株式会社カルペ・ディエム 代表取締役 西田 英司 氏

③ 就労継続支援B型事業所の実践から(岐阜県)

「一般就労に向けたB型事業所の役割」NPO法人ウェル・コミュニティ飛騨 理事長 柏木 真司 氏

④ 障害者就業・生活支援センターの実践から(沖縄県)

「支援拒否のある方に対する就労支援」障害者就業・生活支援センターブリッジ センター長 國吉 利生 氏

⑤ 相談支援事業所の実践から(北海道)

「精神障がい者の地域生活支援事業の現状について」相談支援事業所やすらぎ 管理者 浦部 祐夫 氏

5) 閉会(12:20~12:30)

閉会挨拶 全国精神障害者福祉事業者協会 副会長 林田 輝久 氏

アクセス

バスのご案内

◀JR岐阜駅北口から▶

岐阜駅前バスターミナル9番乗り場より

C70岐阜大学行き または 岐阜大学病院行き に乗車

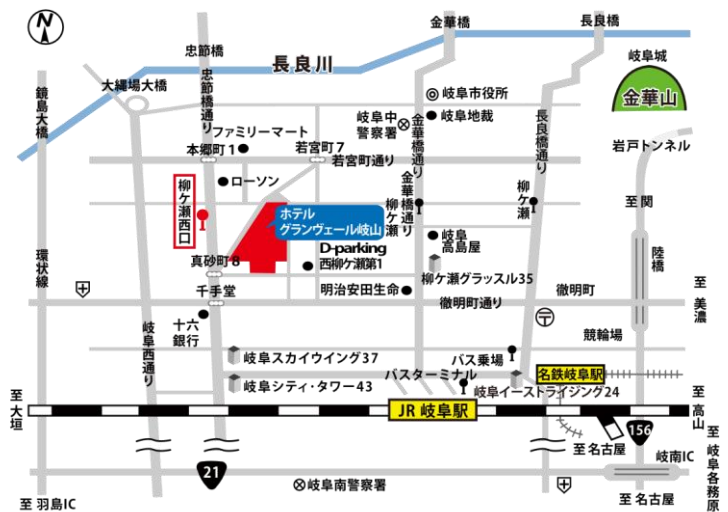
柳ヶ瀬西口下車

◀名鉄岐阜駅から▶

名鉄岐阜駅前バス停5番乗り場より

C70岐阜大学病院行き に乗車

柳ヶ瀬西口下車



大会事務局

〒053-0816 北海道苫小牧市日吉町4丁目1番8号
全国精神障害者福祉事業者協会 (NAWM) 本部事務局
TEL 0144-75-2328 / FAX 0144-75-5858
E-mail: honbu-jimukyoku@nawm.jp
【団体ホームページ】URL: <http://www.nawm.jp/>